

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C2698053-M01404-23
 製品名: StablCal 標準液 0.50NTU 1L

作成日 2014 年 9 月 17 日
 改訂日 2023 年 1 月 20 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : StablCal 標準液 0.50NTU 1L
 カタログ No : 2698053
 品目コード : HACH2994
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号
 東亜ディーケーケー株式会社
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 生産部 HACH 技術課
 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

皮膚感作性 区分 1
 発がん性 区分 1A
 生殖毒性 区分 2
 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 1（腎臓 全身毒性 膀胱）

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険有害性情報

危険
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 発がんのおそれ
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 長期にわたる、又は反復ばく露による腎臓、全身毒性、膀胱の障害

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
 特別な処置が必要である（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。
 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。

応急措置

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2698053-M01404-23

製品名: StablCal 標準液 0.50NTU 1L

保管	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
廃棄	施錠して保管すること。 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物（水溶液）

化学名又は一般名	ヘキサメチレン テトラミン	硫酸ナトリウム	ホルムアルデヒド	硫酸アンモニウム
含有量	<10.0%	<1.0%	<0.1%	<0.01%
化学式又は構造式	$C_6H_{12}N_4$	Na_2SO_4	HCHO	$(NH_4)_2SO_4$
官報公示整理番号				
化審法	5-1155	1-501	2-482	1-400
安衛法	—	—	2-8-379	—
CAS No.	100-97-0	7757-82-6	50-00-0	7783-20-2

4. 応急措置

吸入した場合	: アレルギー性呼吸器反応を起こす恐れがある。呼吸が停止した場合、人工呼吸を行い、直ちに医師の診断、手当てを受けること。空気の新鮮な場所に移すこと。口対口の人工呼吸は行わずに、バグバルブマスク等の適切な医療用具で人工呼吸を行うこと。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	: 石鹸と水で良く洗うこと。アレルギー性皮膚反応を起こす恐れがある。炎症やアレルギーが生じた場合は医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	: 上まぶたと下まぶたを持ち上げ、多量の水で15分間以上良く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: アレルギー反応を起こす恐れがある。無理に吐かせないこと。水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませること。意識がない場合は口から何も与えないこと。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	: 吸入した場合、アレルギーや喘息、呼吸困難を起こす恐れがある。せき、喘息、かゆみ、発疹、じんましん
医師に対する特別な注意事項	: 敏感な人は感作を起こす恐れがある。症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: データなし
火災時の特有の危険有害性	: 本製品は感作性物質である。吸入したり皮膚と接触した場合は感作を起こす恐れがある。
消火を行う者の保護	: 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用すること。個人用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 眼、皮膚、衣類との接触を避けること。適切な換気を行うこと。指定された個人用保護具を使用すること。漏出区域から離れた風上の安全な場所に避難させること。
環境に対する注意事項	: 安全に対処できるならば漏えいを止めること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2698053-M01404-23

製品名: StablCal 標準液 0.50NTU 1L

- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。不活性吸着剤（砂、シリカゲル、酸結合剤、万能結合剤、おが屑など）で吸収すること。工具を用いて漏出物を適切な容器に集めること。
- 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。適切な換気を行うこと。本製品を使用する際は、局所排気装置、または適切な排気装置を使用すること。換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類や靴はすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : データなし
- 接触回避 : データなし
- 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。施錠して保管すること。子供の手の届かないところに保管すること。
- 安全な保管条件 : データなし
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL;
ホルムアルデヒド : TWA 0.75ppm, (vacated) TWA 3ppm,
(vacated) STEL 10ppm, (vacated) Ceiling 5ppm,
STEL 2ppm
ACGIH TLV;
ヘキサメチレンテトラミン : TWA 1mg/m³
ホルムアルデヒド : STEL 0.3ppm, TWA 0.1ppm
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 適切な換気
- 手の保護具 : 保護手袋
- 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣
- 一般的な衛生上の注意事項 : 眼、皮膚、衣類への接触を避けること。適切な保護具を着用すること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類や手袋などをすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯をし、内側までよく洗うこと。
- 環境ばく露対策 : 下水系、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 無臭
- 分子量 : 該当せず
- 融点／凝固点 : -5°C; 23°F
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 101°C; 213.8°F
- 可燃性 : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データなし
- 引火点 : データなし
- 自然発火温度 : データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2698053-M01404-23

製品名:StablCal 標準液 0.50NTU 1L

分解温度	: データなし
pH	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水: 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F) 酸: 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: 該当せず
蒸気圧	: 3.2kPa/ 24.002mmHg (25°C; 77°F)
密度及び／又は相対密度	: 1.01 (水=1, 空気=1)
相対ガス密度	: 蒸気密度: 0.7
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 該当せず
化学的安定性	: 適切な条件下にて安定である。
危険有害反応可能性	: 通常使用下にて特になし。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素、ホルムアルデヒド、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: 混合物の皮膚感作性成分濃度により区分1とした。
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: ACGIH A2(疑わしいヒト発がん性因子), IARC グループ1(作用因子はヒト発がん性がある), NTP(ヒト発がん性因子であることが知られている), OSHA リスト記載あり
生殖毒性	: 混合物の生殖毒性成分濃度により区分2とした。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 混合物の特定標的臓器毒性 (反復ばく露)成分濃度により区分1(腎臓 全身毒性 膀胱)とした。
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品, 汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	: 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器を再利用しないこと。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2698053-M01404-23

製品名: StablCal 標準液 0.50NTU 1L

14. 輸送上の注意**国内規制**

陸上規制情報	: 該当せず
海上規制情報	: 該当せず
航空規制情報	: 該当せず
国連番号	: 該当せず
品名（国連輸送名）	: 該当せず
国連分類	: 該当せず
容器等級	: 該当せず
緊急時応急措置指針番号	: 該当せず
輸送の特定の安全対策及び条約	: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に 行なう。

国際規制**運輸規制情報**

Proper Shipping Name	: Not Currently Regulated
Hazard Class	: Not Applicable
Subsidiary Risk	: Not Applicable
ID Number	: Not Applicable
Packing Group	: Not Applicable

航空規制情報

Proper Shipping Name	: Not Currently Regulated
Hazard Class	: Not Applicable
Subsidiary Risk	: Not Applicable
ID Number	: Not Applicable
Packing Group	: Not Applicable

海上規制情報

Proper Shipping Name	: Not Currently Regulated
Hazard Class	: Not Applicable
Subsidiary Risk	: Not Applicable
ID Number	: Not Applicable
Packing Group	: Not Applicable

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 （PRTTR）	: 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） 1, 3, 5, 7-テトラアザトリシクロ[3.3.1.1(3,7)] デカン（管理番号：258）※1 （※1：ただし、本製品においてヘキサメチレンテトラミンは、製造時の重 合反応により化学構造が変化しホルマジンとなり、第一種指定化学物質には 該当しないと判断します。）
労働安全衛生法	: 変異原性が認められた既存化学物質（法第57条の5、労働基準局長通 達）1, 3, 5, 7-テトラアザトリシクロ[3.3.1.1(3,7)] デカン※2 （※2：ただし、本製品においてヘキサメチレンテトラミンは、製造時の重 合反応により化学構造が変化しホルマジンとなります。そのため、変異原性 が認められた既存化学物質としての取扱い是不要と判断します。） 作業環境評価基準（法第65条の2第1項）ホルムアルデヒド
毒物及び劇物取締法 化審法	: 該当せず 優先評価化学物質（法第2条第5項）ホルムアルデヒド

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2698053-M01404-23

製品名: StablCal 標準液 0.50NTU 1L

水質汚濁防止法	: 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）1, 3, 5, 7-テトラアザトリシクロ[3, 3, 1, 1(3, 7)]デカン（別名ヘキサメチレンテトラミン）※3 （※3：ただし、本製品においてヘキサメチレンテトラミンは、製造時の重合反応により化学構造が変化しホルマジンとなり、指定物質には該当しないと判断します。） 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）ホルムアルデヒド 有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条）アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物
海洋汚染防止法	: 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1）ヘキサメチレンテトラミン溶液※4 （※4：ただし、本製品においてヘキサメチレンテトラミンは、製造時の重合反応により化学構造が変化しホルマジンとなり、有害液体物質（Z類物質）には該当しないと判断します。） 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1）硫酸ナトリウム溶液、硫酸アンモニウム溶液 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1）ホルムアルデヒド溶液
消防法	: 貯蔵等の届出を要する物質（法第9条の3・危険物令第1条の10六別表2）ホルムアルデヒド【貯蔵取扱量】200kg以上

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M01404
(StablCal® Certified Standard $\pm$ NTU or FNU, $\pm$ mNTU)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z 7252-2019 および Z 7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。